



1 ゴミ集積所の謎

大津交差点にあるごみ収集所。車に貼る四つ葉マークや若葉マークがペタペタと貼っていました。どうしてここに集まってきたんでしょうね。リサイクル用?いきなり不思議スポット発見です。

2 草木原小学校跡

明治8年に開校し明治43年に閉校した草木原小学校。ここにあった梅の木は、中央小学校に移植され、今も長野原町の子どもたちを見守っています。木の傍の碑には「風雪に耐え生命力強く歴史を語る梅の木である」と記されています。

3 三原郷34札所第16番 草木原観音堂

奉獻銘板に彫られた各家の家紋がきれい。ここからの景色は、まるで絵葉書のような光景。日当たりもよく、穏やかで平和な時が流れています。私たちもしばらく座ってのんびり。静かすぎて私たちの声が響き渡るほど。長野原のらうららな場所、見つけました。

4 テクテク 素敵な出会い

外で作業をしていた市村さん。ここでプラムなどを育てています。冬の作業は寒くて辛いのかと思ったら、日当たりがいいので暖かくて冬も苦にならないんだよ、と。一番好きな場所は「自分の畑」。やっぱりここが好きだな、一番落ち着くんだよ、と話してくださいました。

5 「くさきはら」か「くさきばら」か

「草木原」の読み方を出会った方に質問したら、どちらの答えも返ってきました。橋には「くさきばら」と書いてありました。聞いた方はみんな「自分はそう言ってるけどさ、本当はピッちかわからんねえんだ。どっちでもいいんでない?」と。それが答えですね!

1.ゴミ集積所の謎
2.草木原小学校跡
3.三原郷34札所第16番 草木原観音堂
4.テクテク 素敵な出会い
5.「くさきはら」か「くさきばら」か

歩いた距離は約2.5キロ

福田さんご夫婦 楊げたマサクサクのアジから定食

*昼11:30-14:00 夜17:30-20:00
*土曜日夜と日曜日

長野原のらうらら ~みんなでつなぐコラム~

~上毛かるた「未来の子供達のために」~

夏から一気に冬がやってきました。この季節子供の頃は、上毛かるた大会に向け学校や家で毎日練習していた記憶があります。学校では大きな絵札を私達が描き、先生が読み札を読んで、かるた大会を体育館で行った事も鮮明に覚えています。県内各地で上毛かるた大会が開催された事で、県民の記憶に深く刻まれたのでは無いでしょうか。最近はテレビ等でも「上毛かるた群馬県民で知らぬ者なし」と紹介されています。群馬県は上毛かるたの一札一札に取上げられた事象を解説した冊子を作成し、県内の学校へ配布しております。目的は郷土の素晴らしさを見つめ直し、ふるさと群馬への誇りと愛着を醸成するために。

上毛かるたの生みの親は、長野原町林の出身である浦野匡彦氏です、長野原町が上毛かるた継承のリーダー的立場となるよう学校や家庭、地域で取組んで行きたいですね。郷土愛に溢れ、誇りを持つ子供を育てるために。浦野先生の想いに答えるために。(星河明彦)

長野原のらうらら 物、人、事柄、思い、時、その他どんなことでもOKです。あなたの長野原町で「らうらら」な瞬間を教えてください。
—投稿募集— 写真1枚と一緒に、記事(文字数300~400程度)をつなぐカンにメールでぜひ送ってください!



お問い合わせ

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら 事務局

群馬県吾妻郡長野原町大字川原湯223番地5 川原湯温泉あそびの基地NOA内
Tel.0279-82-5895(代表) Fax.0279-82-5896 info@tsunacom.or.jp

最新の活動は、facebook「つなぐカンパニーながのはら」でも発信しています。

「つなぐ」HPはコチラでアクセス→



43号 2023.12

つなぐ
カンパニー
ながのはら

人ごとではない「野生熊」のニュースが多く、その怖さを改めて認識。近所で足跡や粪を見つけると「ここまで来た!?」と驚くこともしばしば。私が小学生の時は「熊が出た」とのこと、たて笛を吹きながら下校したりしたものでした。今的小学生は皆「熊鈴」をつけているので、とてもいい警笛だなあと。人間がいるよと熊に教えるのが一番必要ですね

長野原町花いっぱいプロジェクト*最終日ご報告 —ご協力いただいた皆様に感謝し、これからも花・緑をつなぐ—



Tsunacom TOPICS!

Contents

つなぐカンパニーながのはら

- 01. つなぐカンパニー長野原町かるた大会開催決定!
- 02. あさまるが表彰されました!
- 03. つなぐカンツアーズ
- 04. いってんべえやってんべえ「おはなしマルシェ」
- テクテク アポなし出会い隊
- コラム「上毛かるた・未来の子供達のために」
- 次回1/28つなぐカンミーティング開催
- つなぐカンチャレンジ募集中
- つなぐカン会員募集

TOPIC 01 ふるさと再発見企画

第2回

つなカン杯長野原町かるた大会開催決定!

長野原町かるたファンの皆さま、お待たせしました。「第2回 つなカン杯 長野原町かるた大会」の開催が決定しました。2020年9月より約2年にわたり、らうらう通信で「長野原町かるた」の札めぐりを紹介しました。さらに長野原町かるたに親しんでもらいたいと考え今年2月に「第1回 つなカン杯 長野原町かるた大会」を行い、12チームが参加、大変熱のこもった大会となりました。大会は3人チームによる団体戦で、子どものみ、大人のみ、大人子どもの混合チーム等々、年齢性別は問いません。家族で、兄弟で、お友達で、職場仲間で「つなカン杯」を目指し、長野原町かるたを楽しみませんか。第2回大会ではどんなドラマが待っているのか! 皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 2024年2月18日(日) 午後1時~4時

場所 @長野原(住民総合センター)大ホール

種目 3名で構成するチームによる団体戦 (年齢性別 不問)

参加資格 チームの1名以上が長野原町町民

参加費 1チーム 500円(保険代込み)

参加方法 ①か②の、いずれかの方法でお申込みください

①チラシのQRコードを読み込み、申し込みフォームから

②チラシ裏面の「参加申込書」に記入し、FAX.0279-82-5896から

※詳細はチラシをご覧ください。後援:長野原町教育委員会



TOPIC 02 つなカンチャレンジその後

「おはなしとどけ隊 あさまる、が表彰されました!



TC2021-05 子育て応援おはなしとどけ隊 あさまる

11月18日に@長野原(住民総合センター)大ホールで、令和5年度生涯学習大会が行われ、講演会に先立ち生涯学習表彰がありました。つなカンチャレンジをきっかけに結成した「おはなしとどけ隊 あさまる」は、「応桑こども園、町内こども館、ここはぴへ定期的に出向き、読み聞かせを実施している。団体としても、おはなしマルシェを開催するなど、こども達の情操教育に貢献している」ことが評価され表彰されました。「日常的に、長野原町のこども達にいかに楽しんでもらうか? 絵本の世界を伝えていくか?」を考えて活動をしてきました。「あさまる」のメンバーが真摯に一生懸命に絵本に向かい合ってくれたことが、今回の表彰に結び付いたと思います。」と、代表の中西史代さん。

現在「あさまる」のメンバーは高校生から70才代の9名。今後は、まずは10年続けることをを目指して1歩ずつ1日ずつこれからも歩み続けたいです。そしてその先も!と話して下さいました。



もっとつながる*つなカン情報 Tsunacom Information

次のつなカンミーティング

☆皆さまのご参加お待ちしております!

つなカン新年会ミーティング

つなカンで町の新年会を行います。
町民、町外関わらずどなたでも参加できます。地域の情報交換、趣味のお話など、人脈も深まり新しい発見があるかも!

2024年

●申込み不要・当日参加OK

14:00~16:00

場 所: ハッ場湖の駅丸岩

参加費: つなカン会員無料

一般200円(飲み物、お菓子代)



*やむを得ない理由で中止となる場合はつなカンホームページでお知らせ致します。

会員募集中

☆町内外問わずどなたでも入会いただけます

皆さまの活躍の場があります! 入会希望の方は事務局までご連絡ください

つなカンミーティング

町の課題や活性化のアイデアなどについて自由に話し合う場です

つなカンチャレンジ~3人寄ればなんかできる~

公益性や新規性があることでやりたいことにチャレンジ!

広報のお手伝いをしたり、補助金(最大5万円まで)が出ます

流れ

チャレンジ随時募集中!

住民
3人以上の仲間を集めて企画提案

つなカン
提案内容を審議して支援を決定!

つなカン
経費の支給・広報

ハッ場ダムのダムサイトエリアで営業を行う事業者を募集中



多くの観光客が集まるエリアを有効利用し、回遊性の向上と地域活性化につながることを目的としています。この「都市・地域再生等利用区域(河川空間のオープン化)」は長野原町が国土交通省に要望し、指定されました。利用の調整や許可は長野原町から委託を受け当団体が行います。詳細はQRコードよりご覧ください。

一般社団法人・つなぐカンパニーながのはらについて
つなぐカンパニーながのはらは、長野原町及び周辺の観光や地域振興の活動を支援します。会員を中心に一般の住民と一緒に地域づくりを進めています。みなさまの地域に対する思いとアイデアを応援する組織です。



長野原町のハートフルスポット



羽根尾神社～お化粧姿の道祖神～
ハリ口にある双体道祖神は、なぜか顔だけ色が塗られた道祖神。この神社の敷地内は、灯籠や本殿などにハートがいくつもあります

\公開中だよ/
ながのはら♥ハートフルMAP



TOPIC 04 いってんべえ やってんべえ

「おはなしとどけ隊 あさまる」が、毎月第3日曜日の10:00から10:30に@長野原(住民総合センター)大ホールで行っている、「おはなしマルシェ」に行って来ました。今回が初めて参加のご家族もいました。

「はじまるよ」の歌でマルシェが始まります。「はじまるよ」の歌はみんなで手遊びをしながら、走らないよ!よく聞いてね!手はおひざに!などの内容になっています。この日は、素話「メリーさんとブラウンさん」、絵本「コロッケです」、わらべうた「どんぐりころちゃん」、紙芝居「りんごのおいしいわけかた」でした。「どんぐりころちゃん」はどんぐりが右手にあるか左手にあるか当てるお遊びですが、お子さんが「どんぐりど～っち?」と出題者になる場面もあり、会場中を全て巻き込み大盛り上がりました。季節感や行事、受け継がれている伝統的なものや娛樂的なものを毎回取り入れています。またその日に来た年齢層を見て、プログラムを変えることもよくあるそうです。「絵と肉声による読み聞かせは、聞くだけで大人でも癒されますよね。小さい頃から接すると本好きになるし語彙力になるし想像力が養われ、豊かな心が培われていきます。」と代表の中西史代さん。開催は毎月第3日曜日。12月はクリスマスのお話しがあるかもしれません。お子さまも大人の方も、ほっこり「おはなしマルシェ」へお出かけください。

